

広報費に関する改善プログラム【議論のポイント1 シティプロモーションすべき町田の魅力について】

評価結果を踏まえた事業所管課の改善の方向性

町田の様々な魅力を効果的に発信するため、適切なタイミングで、内容に合った切り口及び媒体で発信していきます。

改善プログラム

No	取り組み内容	目標			実施結果		
		指標	現状値 (時点)	目標値 (時点)	実績値 (時点)	実施内容 (2025年度)	実施内容 (2026年度)
1	【若者と連携した町田の魅力の発信】 シティプロモーションサイトの記事作成に、高校生や大学生にインタビューとして携わってもらうこと等で、若者の意見を取り入れた市の魅力発信を行う。	若者と連携したシティプロモーションの実施	－ (2025年3月)	実施 (2026年12月)			
2	【他自治体比較を踏まえた次期計画の検討】 他自治体のシティプロモーションに関する取組および指標を調査・分析し、次期計画の取組や指標に反映する。	次期計画への反映	－ (2025年3月)	反映完了 (2027年3月)			

広報費に関する改善プログラム【議論のポイント2 ターゲット別の推進方法について】

評価結果を踏まえた事業所管課の改善の方向性

若年層の目に触れることの多いSNSについては、投稿の仕方などをより工夫します。
また、市外の方や、普段からまちだに関心が低い層に対しては、アプローチの仕方を工夫し、適切な手法を検討し、プロモーションを行います。

改善プログラム

No	取り組み内容	目標			実施結果		
		指標	現状値 (時点)	目標値 (時点)	実績値 (時点)	実施内容 (2025年度)	実施内容 (2026年度)
1	【SNS発信手法のブラッシュアップ】 Instagram及びシティプロモーションサイトの記事が閲覧されやすくなるため、写真に文字を入れる、ハッシュタグをつけるなどの工夫をする。	リーチしたアカウント数	240,315 アカウント (2024年1～12月)	250,000 アカウント (2025年1～12月)			
2	【まちだに関心が低い層にアプローチする取組の強化】 民間企業および他部署と連携して、集客が見込めるイベントにブース出展し、まちだの魅力をPRを行う。	出展回数	－ (2025年3月)	3回 (2026年3月)			